

関連イベント

The Art of "Kabuto" & "Sword accessories"

▼講演会「変わり兜と戦国武将」

日時：11月24日(日)
午後1時30分～午後3時(受付は午後1時開始)

講師：須藤茂樹氏(四国大学専任講師)
会場：大阪歴史博物館 4階 講堂
定員：250名(当日先着順)

参加費：300円(ただし、特別展の観覧券もしくは半券呈示の方は無料)
参加方法：当日直接会場へお越しください。

▼記念演奏会「鉄を極める・明潤琴演奏会」

ステイーブワンダーが絶賛した、明珍宗理作の創作楽器「明潤琴」の音色。甲冑師であった明珍家家伝の技術が結集した音色を、津軽三味線とのコラボレーションでお楽しみいただきます。

日時：11月8日(金) 午後6時30分～午後7時

演奏：藤本潔氏・久保比呂誌氏

会場：大阪歴史博物館 6階 特別展示室

参加費：無料(ただし、ご入場には特別展観覧券が必要) ※明潤琴演奏風景

▼学芸員による展示解説

日時：11月15日(金) 午後6時30分より30分程度

講師：内藤直子(大阪歴史博物館学芸員)

会場：大阪歴史博物館 6階 特別展示室

参加費：無料(ただし、ご入場には特別展観覧券が必要)

▼兜レプリカ着体験

大阪城天守閣から豊臣秀吉と真田幸村の兜・陣羽織(複製・復元)がやってきます。

あなたも戦国武将になりきってみませんか? 記念写真もちろんOK。

開催日：会期中の土・日・祝日

会場：大阪歴史博物館 6階 特別展示室

参加費：1人1回300円(ただし、ご入場には特別展観覧券が別途必要)

▼顔出し看板で武将になりきろう!

1階アトリウムに、戦国武将の具足の顔出し看板を設置。(料金：無料)

◎主催／大阪歴史博物館、産経新聞社

◎後援／サンケイスポーツ、夕刊フジ、サンケイリビング新聞社、関西テレビ放送、ラジオ大阪

◎会期／平成25年11月2日(土)～12月8日(日) 毎週火曜日休館

◎開館時間／午前9時30分から午後5時まで(金曜日は午後8時まで)
※入館は閉館の30分前まで

◎会場／大阪歴史博物館6階 特別展示室

◎アクセス／地下鉄谷町線・中央線「谷町四丁目」駅②・⑨号出口
大阪市営バス「馬場町」バス停前

◎観覧料／【特別展のみ】大人1,000(900)円、高大生700(630)円

【前売券】大人800円、高大生500円

【常設展との共通券】大人1,500(1,440)円、高大生1,030(990)円

※()内は20名以上の団体割引料金
※中学生以下、障がい者手帳等をお持ちの方(介護者1名を含む)は無料
※大阪市内在住の65歳以上の方は大人料金

【前売券販売所】

大阪歴史博物館、およびチケットぴあ(Pコード：765-784)、ローソンチケット(Lコード：58524)、イープラスにおいて開催日直前営業日まで期間限定販売。
※大阪歴史博物館では実券、それ以外では電子チケットになります。前売券の払い戻しはいたしません。

【表面作品】

1.【重要文化財】黒糸威刷丸具足 / 個人蔵
2.黒頭形兜 / 個人蔵
3.黒漆塗筋兜 鉄線前立 / 三日前前立付 / 個人蔵
4.【仙台市指定文化財】黒漆塗五枚刷具足 / 仙台市博物館蔵
5.【重要文化財】瑞雲花文七宝鐲 / 個人蔵
6.蛙図片目貫 一宮長常作 / 個人蔵
(前立は指定に含まれません)

次回の特別展 「手塚治虫 × 石ノ森章太郎 マンガのちから」平成26年1月15日(水)～3月10日(月)



【重要文化財】関ヶ原合戦図屏風(部分)
江戸時代初期 / 大阪歴史博物館蔵



海鼠透網目文象嵌鐲 /
京都市考古資料館蔵
(写真提供 京都市
埋蔵文化財研究所)



一匹獅子目貫 無銘 / 栄業 / 末永コレクション



百足目貫 無銘 / 末永コレクション



※兜着体験の様子



汐汲図弁 無銘 /
末永コレクション

出土品と初公開・末永雅雄コレクション!



大阪歴史博物館
Osaka Museum of History

〒540-0008 大阪市中央区大手前4丁目1-32
TEL.06-6946-5728 / FAX.06-6946-2662
http://www.mus-his.city.osaka.jp/

展覧会にまつわるあれこれをブログで発信しています。

変わり兜 × 刀装具 検索

変わり兜 装具

戦国・アバンギャルドとその昇華

特別展



2.



3.



4.



5.



6.



ニッポン、サムライ、アート。

平成25年

11月2日 [土] 12月8日 [日]

火曜日休館

◎主催＝大阪歴史博物館・産経新聞社
◎後援＝サンケイスポーツ・夕刊フジ・サンケイリビング新聞社・関西テレビ放送・ラジオ大阪

大阪歴史博物館
Osaka Museum of History